

ソーシャルケア | 介護 | 福祉 | ISMS\* | 医療機器 | 臨床検査

いま

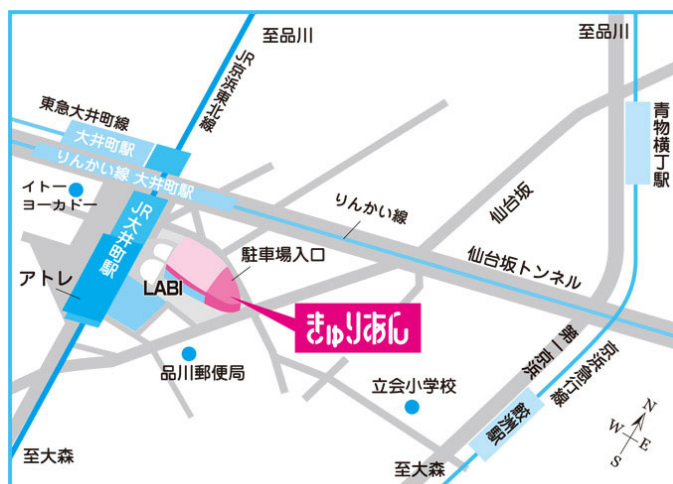
## 医療・福祉における認定活用の現在と未来について解説！

「認定」の重要性を、もっと世界にアピールしようという取り組みとして、国際認定機関フォーラム(IAF)と国際試験所認定機関協力機構(ILAC)は6月9日を世界認定推進の日(World Accreditation Day)と定め、「Accreditation: Delivering confidence in Health & Social Care」をテーマに様々な広報活動を展開しています。

試験所認定機関連絡会(JLAC)では、平成27年度 JLAC 技術情報セミナーとして、『認定が支える医療・福祉の現在(いま)と未来』をメインテーマとして、UKAS\*\* (英国認定機関)における医療・福祉関連の認定活用事例、規制当局・国民にとっての認定のメリット、認定活用の将来の可能性等に関するセミナーを開催します。

\* ISMS: Information Security Management System  
\*\* UKAS: The United Kingdom Accreditation Service

- テーマ: 「認定が支える医療・福祉の現在と未来」
- プログラム: (裏面)
- 日時: 平成27年 **7月29日** (水) 12:30~17:00 (12:00開場)
- 場所: きゅりあん (品川区立総合区民会館) 1F 小ホール



JR京浜東北線・東急大井町線・りんかい線「大井町駅」下車 徒歩約1分

- 定員: 200名 (海外講師 逐次通訳あり) ※聴講無料
- お申込み: JACホームページ セミナー受付ページ

- 主催 日本認定機関協議会 (JAC) 試験所認定機関連絡会 (JLAC)
- お問合せ先 独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE) 認定センター(IAJapan)  
E-mail: jac@nite.go.jp

# 平成 27 年度 JLAC 技術情報セミナー プログラム

12:30～12:35 開会挨拶：独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE) 認定センター (IAJapan) 所長 **太田 秀幸** 氏

12:35～12:45 来賓挨拶：経済産業省 産業技術環境局 基準認証政策課 基準認証統括戦略官 **藤代 尚武** 氏

12:45～14:00 講演者：The United Kingdom Accreditation Service (UKAS: 英国認定機関)  
【基調講演】 Accreditation Manager – Development: **Lal Ilan (ラル・イーラン)** 氏



演 題：UKAS accreditation for inspection of social care providers

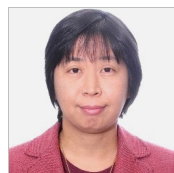
概 要：ソーシャルケア提供者を検査する事業者を対象としたUKAS認定プログラムを紹介します。

時 間：75分 / 言語：英語、逐次通訳

14:00～14:10 休 憩 (10分)

14:10～14:40 講演者：厚生労働省 保健局 医療介護連携政策課長 **渡辺 由美子** 氏

【特別講演1】



演 題：地域包括ケアシステムの構築と医療・介護の一体改革

概 要：厚生労働省では、2014年に成立した「地域医療介護総合確保推進法」に基づき、医療や介護が必要となっても、できるだけ住み慣れた地域で生活を継続できるよう「地域包括ケアシステム」の構築を目指しています。このために現在進めている医療・介護の一体改革に関する諸施策についてご紹介します。

時 間：30分 / 言語：日本語

14:40～15:10 講演者：経済産業省 商務情報政策局 ヘルスケア産業課 医療・福祉機器産業室長 **土屋 博史** 氏

【特別講演2】



演 題：経済産業省における医療機器産業政策について

概 要：政府では、医療機器を含む医療関連産業を成長産業と位置づけ、日本経済を牽引する産業に発展させるべく、研究開発の強化や海外展開の推進などを積極的に展開していくこととしています。こうした政府全体の方針を踏まえ、当省が進めている医工連携の推進や革新的な医療機器の開発、「医療機器開発支援ネットワーク」の立ち上げなどの諸施策について紹介します。

時 間：30分 / 言語：日本語

15:10～15:20 休 憩 (10分)

15:20～15:50 講演者：国立研究開発法人放射線医学総合研究所 重粒子医科学センター病院 院長 **安藤 裕** 氏

講演1 (ISMS)



演 題：病院情報システムにおける ISMS への取組

– IHE (Integrating the Healthcare Enterprise) を用いた放射線治療専門病院から –

概 要：マルチベンダ環境の医療情報システムを、国際的な標準である IHE-ITI により技術的なセキュリティを担保し、ISMS を実践しています。また、厚生労働省標準にも採用されている IHE とともに、ISMS は国内外の医療機関との連携を行う上でも必須であり、その可能性を紹介します。

時 間：30分 / 言語：日本語

15:50～16:20 講演者：公益財団法人日本適合性認定協会(JAB) 認定センター MS マネジャー **中川 梓** 氏

講演2 (医療機器)



演 題：医療機器品質マネジメントシステム認証機関認定の最新状況と今度の動向について

概 要：医療機器の QMS 調査を取り巻く状況、ISO 13485 に基づく医療機器品質マネジメントシステムに対する認定・認証の現状、IAF(国際認定フォーラムによる相互承認のメリット、相互承認に向けての取組みをご紹介します。

時 間：30分 / 言語：日本語

16:20～16:50 講演者：公益財団法人日本適合性認定協会(JAB) 認定センター 臨床検査室プログラムマネジャー **下田 勝二** 氏

講演3 (臨床検査)



演 題：臨床検査室認定の最新状況と今後の動向について

概 要：国内では一昨年の厚生労働省の治験関連の事務連絡に続き、今年の医療法改正で「臨床研究中核病院」の施設要件のひとつに、臨床検査室が「外部評価を受けていること」が求められました。これら国内状況に海外状況も併せて触れて、今後の動向について紹介します。

時 間：30分 / 言語：日本語

\* 上記プログラムの講演題目・内容は変更することがあります。予めご了承ください。

\* ご参加いただいた方には、参加証明書をお渡しいたします。